

授業科目(ナンバリング)	日本語会話 (CB104)			担当教員	※下田 耕一		
展開方法	演習	単位数	2単位	開講年次・時期	1年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
日本語の会話の習得では日本語の特性を理解し、日本人のメンタリティや機微も考慮する必要がある。基本的な言語に関する知識や技能を身に付け、日常生活に対応できるよう演習等による学習指導を行う。聞き手との関係に注意を払い、場に応じた談話を構成する能力を身に付けさせることをねらいとする。							①②⑥ ⑦⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	自分の意思を伝えるため個々の具体的なケースにおける状況を考え、理解と表現の技能を身に付けることにより、積極的に効率のよいコミュニケーションをとることができる。				課題レポート 授業態度・参加度	20%	
情報収集、分析力	伝えるべき内容を集め、精選し構成することにより、日本語会話に生かすとともに日常派生する諸課題を解決することができる。				授業内レポート	10%	
コミュニケーション力	聞き手との社会的関係に留意し、これから経験する言語活動のテーマ学習により、発展的な会話能力を身に付けることができる。				発表(プレゼン)	30%	
協働・課題解決力	日常会話の習得を経て相互の意思疎通を図るコミュニケーションに高めようと心掛けることで、日本語による表現の特性が理解できる。				復習小テスト	15%	
多様性理解力	場に応じたことば遣いや機微を学ぶことにより、互いを思いやる心情を理解できる。				ロールプレイ	25%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・適時、復習小テストを実施し、理解の定着の度合いを見るとともに、受講者個々の課題発見に努める。</li> <li>・授業の内容理解の可否を診断し、授業の参加度を測るため簡単な発表(プレゼン)・口頭試問を行う。</li> <li>・授業内レポート・課題レポートについては、授業の中で説明する。</li> </ul>							
授業の概要							
具体的な事例や素材に基づく教材(言語表現の類型)の学習により、実際の場を想定した効率のよい会話、理解と表現技能の習得を図る。また、生きた事例による学習(ケースステディ)を通してより適切なコミュニケーションが行えるようにする。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。							
教科書・参考書							
教科書：『日本語を話すトレーニング』（野口尚史・森口稔共著 こひつじ書房刊） 参考書：適宜、紹介する。 指定図書：教科書と同じ。(留学生には別途、授業中に指示する。)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
日本に留学している期間はもとより、将来の職業等においても、相手の心情を思い適切な会話によるコミュニケーション能力を身に付けることが望まれる。そのことを十分に認識して、意欲的に取り組んでほしい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	問い合わせをする(1)	ファミリーレストランのアルバイト情報について問い合わせる 理容室に営業時間を問い合わせる	予習 P8~12 復習 電話での問い合わせの会話例
2	問い合わせをする(2)	研究室にかかってきた問い合わせの電話に答える 飛行機になり遅れそうになって問い合わせる	予習 P13~15 復習 応答の仕方を学ぶ
3	お店で接客をする(1)	野菜直売所でお客様の質問に答える レストランでメニューの説明をする	予習 P16~20 復習 相手が期待する答え(会話例)を考える
4	お店で接客をする(2)	すし屋ですしの持ち帰りを断る コンビニでお客様のクレームに答える	予習 P21~23 復習 対応の誤りを改善
5	お願いをする(1)	電話で兄に面接試験の会場を覚えてもらう お好み焼き屋さんでお客様にお願いする	予習 P24~28 復習 良いお願いの仕方
6	お願いをする(2)	先生に卒業研究の指導をお願いする 会社の同僚に英語のメールのチェックをお願いする	予習 P29~31 復習 会話例を考える
7	お店やサークルの宣伝をする(1)	回転すし店の開店チラシを配る サークル合同説明会でサークルの会の紹介をする	予習 P32~36 復習 効果的な渡し方
8	佐世保市の良い所、お勧めの店をPRする(2)	佐世保の町の良さを訪問した人にアピールする お勧めの店をPRするFM局のラジオCMを作る	予習 P37~39 復習 市の良さを再発見
9	誘う、断る、謝る(1)	同級生を誘ってカラオケに行く 観光ツアーの誘いを断る	予習 P40~44 復習 じょうずな断り方
10	誘う、断る、謝る(2)	友達の誕生パーティに遅刻したことを謝る ゼミ旅行の行き先として雲仙を提案する	予習 P45~47 復習 謝りや提案の仕方
11	道や交通の案内をする(1)	早岐からハウステンボスまでの交通手段を教える 学園祭に来る人に大学までの交通案内をする	予習 P48~52 復習 交通手段の教え方
12	道や交通の案内をする(2)	電話で大学から佐世保駅までの道を案内する 道に迷った人に電話で目的地まで誘導する	予習 P53~55 復習 正確に伝える工夫
13	インタビューをする(1)	新聞に大学の記事を書くためインタビューをする 電気炊飯器の開発のためユーザーインタビューする	予習 P56~60 復習 意見の聴取・発信
14	インタビューをする(2)	『佐世保の観光・よさこいソーラン』の魅力についてのインタビューを企画する	予習 P61~63 復習 協力依頼の工夫
15	前期発表会	学習の成果をまとめ、プレゼン等による発表を行う	
16	雑談をする(1)	話を聞きながらあいづちを打つ 新入生歓迎会で新入生と歓談する	予習 P64~69 復習 適切な対応の仕方
17	雑談をする(2)	控室で一緒になった初対面の人と雑談をする	予習 P70~71 話題・会話例
18	会議で発言する(1)	クラス会で学園祭の企画を提案する	予習 P80~87 提案例
19	会議で発言する(2)	委員会で就職セミナーについて意見を述べる	復習 適切な発言の工夫
20	スピーチをする	スピーチの要領説明によりグループ別実践する	予習 P72~79 原稿作成
21	プレゼンテーションをする	チェーン店店長候補研修会で新商品の提案をする	予習 P104~111 プレゼン例
22	手順を説明する(1)	学生食堂でセルフ形式の料理の取り方を説明する	予習 P88~95 会話例の工夫
23	手順を説明する(2)	長崎ちゃんぽんの作り方を説明する	復習 レシピと説明例
24	やさしい日本語で話す(1)	交換留学生からの大学生活についての質問に答える	予習 P96~103 話題の工夫
25	やさしい日本語で話す(2)	話した日本語を相手がわからない時に説明する	復習 経験と説明の工夫
26	研究発表のプレゼンをする	研究発表のプレゼンを聞いて質問と応答をする	復習 原稿の推敲・機器
27	面接を受ける	大学院の入学試験で面接を受ける	予習 P120~127 志望理由
28	研究を発表する(1)	授業やゼミで研究した内容の発表原稿を作る	予習 P112~119 時間と内容
29	研究を発表する(2)	研究発表のよい例、悪い例をあげて話し合う	復習 要点の簡潔・聴く態度
30	後期発表会	学習の成果をまとめ、プレゼン等による発表を行う	